

平成 17 年 4 月 14 日

第 22 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム 技術展示出展者募集のご案内

拝啓 ますますご清栄にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

電気学会センサ・マイクロマシン準部門(E部門)では例年「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムを開催しております。本シンポジウムは、広く関連学協会のご協力をいただき、従来の学会の枠を超えた各分野の研究者が集う、センサ・マイクロマシン・応用システムをテーマとした学術集会です。本年は10月20日(木)より21日(金)までタワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)にて開催されます。

今回は、躍進著しい研究分野の中で、最近特に注目される4つの話題、①ネットワーク・センシング、②環境センサ、③ナノファブ리케이션、④バイオマイクロシステムの4テーマについて、オーガナイズドセッションが企画されています。

例年同様、同会場にて併設技術展示を予定しております。つきましては、御社のご協力によって、センサ・アクチュエータおよびその応用システム製品、設計ツール、製造装置、測定機器、材料、書籍等を広く参加者にご紹介いただきたいと思います。特に今回オーガナイズドセッションのテーマに関連した製品・機器についてご披露いただけますと、セッションとの相乗効果によって、より一層理解が深まるものと期待しております。

概要及び出展申込書を同封いたしましたので、ぜひご検討下さいますようお願い申し上げます。

敬具

第22回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

実行委員長 杉山 進

会議の概要

会議の名称 第 22 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

開催期間 平成17年10月20日(木)－21日(金)

開催場所 タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
東京都江戸川区船堀4-1-1
都営新宿線 船堀駅より徒歩2分

主催 電気学会 センサ・マイクロマシン準部門

URL <http://www.iee.or.jp/smas//>

共催 電子情報通信学会、応用物理学会、電気化学会、センシング技術応用研究会、日本赤外線学会、イオン工学会、計測自動制御学会、日本エム・イー学会、レーザー学会、精密工学会、日本機械学会、日本ロボット学会、日本真空協会、次世代センサ協議会、システム制御情報学会、ニューセラミックス懇話会、信頼性学会、電気学会関連技術委員会(依頼中を含む)

参加者数(予定) 500名

展示会開催期間	10月20日(木)	午前	搬入・設営(詳細調整中)
		午後	技術展示開催
	10月21日(金)	午前	技術展示開催
		午後	搬出・撤去

*搬入・設営、搬出・撤去時間は会場レイアウト詳細決定後お知らせいたします。

展示会場 タワーホール船堀内展示スペース

展示規定

展示内容

センサ・アクチュエータおよびその応用システム
製品、設計ツール、製造装置、測定機器、材料、
書籍、その他の展示

展示会規模

20 小間

基礎小間

間口 1.8mx奥行き 0.9mx高さ 2.1m
2小間以上の使用も可能。
上記には以下のものが含まれます。
バックパネル・サイドパネル、
社名板(スミ1色、統一書体)基本照明、テーブル

出展者特典

出展者バッチ(1社2名分)、
プロシーディングス(論文集)等資料1セット進呈
講演概要集広告欄への広告無料掲載
(詳細はその他の欄をご覧ください。)

展示事務局

第22回「センサ・マイクロマシンと応用システム」
シンポジウム事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-6-5
トーカン新宿キャステール 603 越膳事務所気付
電話:03-3346-8007 FAX:03-3346-8002
電子メール:SMAS@conferences.jp

出展料

1小間 20 万円

出展申込

別添申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご返送ください。展示会場のスペースに限りがあります。各出展申込者からのお申込総小間数が募集小間数を越えた場合は、申込小間数を調整することがありますので、予めご了承ください。

申し込み締め切り

平成 17 年 9 月 16 日(金)

なお、締め切り前にお申し込み小間総数が予定小間数に達した場合には、該当日を待たずにお申し込みを締め切らせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

出展料の支払

出展料は、小間割決定後、お申込小間数に応じて事務局より請求書を発行いたします。請求書の内容に応じて所定の口座にお振り込みください。

出展の取消

出展申込後の取消をする場合は、決定後速やかに書面にて、事務局にご連絡ください。ただし、出展料の支払期限以降の返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

注意事項

小間割通知

申込締め切り後、主催者は申し込み小間数・出展物・展示スペースなどに基づいて小間の調整を行い、9月30日(金)までに小間割を決定します。小間割決定後すみやかに出展者各位に平面図及び小間番号を通知いたします。

搬入・搬出時間の詳細につきましては、後日ご連絡いたします。

小間内装飾

出展者は、注意事項に留意して、各自で小間内装飾を行って下さい。詳細は、展示事務局にご相談ください。

電気・備品等

電源・電気器具、備品関係(家具類、植物・花、AV 機器等)のオプションのお申込は、事務局にご相談ください。利用できる電源は、100V50Hz 単相です。なお、電気使用および追加電気工事は出展料に含まれておりませんので、各社のご負担となり、後日請求とさせていただきます。

制限事項等

(1) 造形物の高さ制限…2.1mとします。また、天井張りや屋根等を設けることを禁止します。

(2) 床工事…アンカーボルト等の床工事はできません。カーペットを敷く場合は、ベニヤ等で養生してから行って下さい。また、釘・テープ・のり等も使用できません。

(3) 床荷重…300 kg/m²

(4) 危険物の持ち込み禁止…火災消防条例により、展示場内での次の行為は禁止されています。

①喫煙、②裸火(炎や火花を発生させる施設・ニクロム線等の露出した電熱器・石油ストーブ等)の使用、③石油液化ガス・高圧ガスの持ち込み、④危険物(ガソリン・灯油・マシン油・コンプレッサーオイル等)の持ち込み、⑤危険物品(核燃料物質・火薬類等)の持ち込み但し、出品物の実演等のため、やむをえず上記に該当する喫煙や危険物の持ち込みを希望する場合には、消防署に禁止行為解除申請書を提出し、許可を得る必要があります。また、灰皿が配置されている所定の喫煙場所の他は、禁煙です。

安全と責任

出展者は、その出展物の運搬・搬入・展示中の不測の事故による損失、ならびに出展物により生じる人体の損害については、各自適切な管理を行ってください。

出展者が被った損失・災害に対して主催者は一切責任を負いません。また、天災・ストライキ等不可抗力による展示会の取り消しの場合、主催者はその責任を負いませんのでご了承ください。各出展者の責任において必要な損害保険をおかけください。

この規定に対する変更と追加

この開催規定が定めていない事項またはこの開催規定の条項について異議が生じた場合は、主催者の決定に従うものとします。また、本技術展示の目的のために必要と判断される場合は出展者に通知し、この規定を改定あるいは追補いたします。

その他

講演概要集への広告掲載

特典として、各出展者は講演概要集広告欄に半頁サイズの広告を無料でご掲載いただけます。お申し込み完了後、所定フォーマットの入稿データを事務局にご提出いただくこととなりますので、予めご承知おきください。

掲載広告の仕様

印刷: モノクロ(グレイスケール)
サイズ: H120mm × W165mm
提出期限: 9月16日(金)
入稿データ形式: PDF形式(拡張子、pdf)
画像データ: モノクロ2値(文字、線画) / 300~600dpi
グレイスケール写真 / 300~600dpi
(dpiは全て原寸サイズです。)

第22回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
技術展示出展申込書

月 日

出展者名			
連絡先	住所 〒		
	電話	FAX	
責任者	氏名		
	所属		
担当者	氏名		
	所属		
	電話	FAX	電子メール
希望展示小間数	小間		
出展物概要			
使用予定電気容量			
展示設営業者	(外部業者使用の場合、ご記入下さい。)		
その他特記事項	(必要備品、小間の取り方、位置などの希望等があれば記入してください。)		